



# クラウン精密工業株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、  
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 望月 紀人

## SDGsの達成に向けた取り組み

### ものづくり企業の責任として持続可能な社会を実現していく

○当社は1960年に志木市で創立し、主に自動車産業で使用されるタッピンねじ(※)等の締結部品を製造しており、冷間圧造(※)技術を用いた製品開発により、省エネルギーな締結部品の量産を行ってきました。

○これからも、創造性豊かな高付加価値製品により広く社会に貢献し、社員の幸せと夢のある企業を目指します。

○特に、持続可能な社会の実現に貢献するため、環境負荷の低い非調質材(※)を使用した製品の提案に力を入れていきます。

(※) タッピンねじとは、下穴を開けておけば、ねじ自体が部材にねじ立てしながらねじ込むことができる、作業工程を減らし作業性の良いネジのことです。

(※) 冷間圧造とは、熱を用いることなく冷間圧造機で加工する方法で、切削加工をしないため、材料のロスが少ないほか、加工速度が速いため生産性が高く、均一で安定した製品を大量に製造できる加工技術です。

(※) 非調質材とは、調質(焼入れや焼戻し)をしなくても、調質材と同等の硬度を持つ鋼材のことです。

**【指標】 非調質材製品に関する試作提案の実施数 ⇒ 2030年 累計 10製品 (アイテム)**



### 多様な働き方に関する制度を導入し従業員が幸せな会社を目指す

○従業員の健康や働きがい第一であることから、従業員の健康管理を応援していくほか、様々な職場環境の改善、作業現場の安全対策も実施していきます。

○具体的には、ワークライフバランスに関する休暇制度、短時間勤務制度、福利厚生制度の充実化、作業環境の改善、他を順次行っています。

○ベテランが中堅や若手に技術指導を行うことで、当社の技術を承継していくほか、従業員の計画的な資格取得を支援していきます。

○女性を積極的に責任のある職務に配置し、女性リーダーを計画的に育成していきます。

**【指標】 多様な働き方に関する制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 6件**

**2次検診(再検査)対象者の検診受診率 ⇒ 2030年 90%以上**



### 環境や地域にやさしい製造業を目指す

○製造業の責任として、環境関連の設備投資や、様々な二酸化炭素排出量の削減手法導入により、会社全体でのCO2排出量の削減を行っていきます。

○多発する災害へ備えるため、BCP(事業継続計画)の実効性を高め、グループや協力工場との連携も図っていくほか、従業員の安全対策も進めていきます。

**【指標】 会社全体でのCO2排出量の削減 ⇒ 2030年 ▲50%以上**



### 今後も社会との調和と共栄に努める

○今後も、当社としてできる活動(地域イベントへの協賛、ペットボトルキャップワクチン活動、他)を行い、社会貢献を続けていきます。

○これからも、地域のシルバー人材を積極的に採用していきます。

**【指標】 ペットボトルキャップワクチン活動の実施 ⇒ 2030年 年4回実施**

